

きほく人奮闘記

宮内 鶴幸さん

みやうち つるゆき 川上



5月21日、松山市で開催された「第56回愛媛県しいたけ祭」。その中で行われた「愛媛県しいたけ共進会」の場で、宮内鶴幸さんの「ほだ木育成の部」での農林水産大臣賞受賞が発表されました。

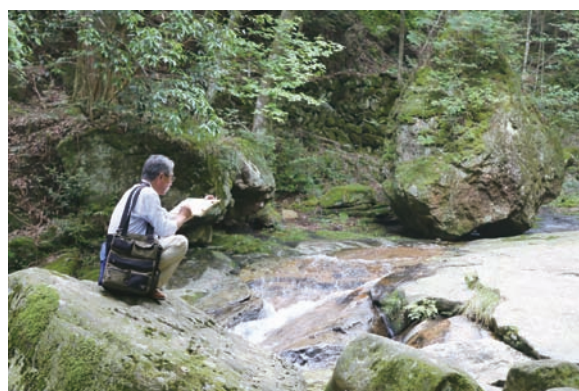
今回の受賞について「本当は今年より来年に期待していたので、思いがけない受賞だった。正直嬉しさよりも驚きのほうが大きかった」と話す宮内さん。受賞を知った農業仲間からも、温かいお祝いの言葉が届きました。

約10年前、父親の跡を継いだ宮内さん。そんな宮内さんのこだわりは「売れるものを作ること」。趣味ではなく「仕事」だからこそのシビアな本音です。椎茸栽培で一番大変なのは「冬場の収穫」と話す宮内さん。一方、やりがいを感じる瞬間は「椎茸が生えているのを見たとき」と話し、次々と発せられる「椎茸に関する知識」の数々に、植菌から約1～2年、手間暇かけて育て上げる椎茸への愛情を感じました。

現在、原発の風評被害等の影響で大幅に単価を落としている椎茸。そこに担い手不足も加わるという厳しい現実、宮内さん自身も「椎茸栽培を辞めることを考えていた」と言います。しかし、そんなことを考えていた矢先の今回の受賞。「辞めるわけにはいかなかったよね」と笑う宮内さんは、「鬼北町は農林業が主体の町。もっと支援があれば」「安全・安心・無農薬の美味しい椎茸を学校など公共施設で使ってもらいたい」と、椎茸栽培に力を注いでいるからこそその本音と熱い思いを語っていました。

CONTENTS_目次

- 002 **きほく人奮闘記**
宮内鶴幸さん
- 003 鬼北町議会 6月定例会
- 008 **まちのニュース**
鬼北町職員募集／平成26年度鬼北町工事入札結果／JR予土線「民話語り部トロッコ」と「車窓ガイドトロッコ」のお知らせ／第30回武左衛門ふる里まつり開催／ぼんやり灯る穏やかな光 ほか
- 011 **Information**
創ろう！「未来の鬼北」
- 012 **Close up KIHOKU**
愛媛FCマッチタウン／興野々寺山遺跡竪穴住居復元プロジェクト／愛媛県鬼北町を描く絵画展・スケッチ会／鬼北町球技スポーツ少年団春季大会 ほか
- 014 **句会**
竹の子川柳会／ひよし川柳会
- 014 **Andrew's Story**
A Driver's License
Happy birthday
8月生まれの元気っず
- 016 **鬼北くらしの情報**
愛媛マンダリンパイレーツホームゲーム公式戦／パソコン講習のお知らせ／各種自衛官募集／平成26年度危険物取扱者試験と準備講習会について ほか
- 020 **ほくほく鬼北家族の絆**
平山哲也さん・美鈴さん・威舞くん
食生活改善推進協議会
ゴーヤの炒め煮



今月の表紙

6月15日に行われた「鬼北を描く」スケッチ会。成川溪谷の雄大な自然に囲まれて、参加者はその情景を目と紙に焼き付けるかのように、真剣な表情でスケッチしていました。

※P12掲載